

〒657-8501

兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1

TEL: (広報課)078-803-5083 FAX:078-803-5088

URL: http://www.kobe-u.ac.jp/

Press Release ארעעגער

2019年9月13日

神戸大学ポーランドウィーク

2019 年に日本・ポーランドの両国政府で行われる「日・ポーランド国交樹立 100 周年事業」に神戸大学(国際文化学研究科・国際人間科学部)が参加します。10月14日から18日(金)まで、公開講演会をはじめとするさまざまなイベントを、神戸大学および神戸市内で行います。10月12日には兵庫県立美術館で「ショパン展」が始まり、19日にはハーバーランドで「ポーランドフェスタ」(主催:日本・ポーランド文化交流協会)が開催されるため、10月は神戸がポーランド文化にあふれる1か月となります。

「神戸大学ポーランドウィーク」は、学生にポーランドへの渡航・留学を考える機会を与えるとともに、一般市民にポーランドに関する知識を提供するものです。本学は2015年にはクラクフに「ポーランド拠点」を開設し、EUの支援を受けながら、ポーランドにある6つの協定校と恒常的に交流を行ってきました。また、駐日ポーランド政府機関や兵庫県国際交流協会の協力を受け、博物館やNPOと連携しながら、これまでのポーランドとの学術交流から神戸大学が培ってきたものを、地域社会に還元する試みです。今後別の国を対象とした同様のイベントを開催する予定です。

【開催概要】

主 催:神戸大学大学院国際文化学研究科·国際人間科学部

後 援:ポーランド広報文化センター

【日本・ポーランド国交樹立100周年記念事業】

期 間:2019年10月14日(月・祝)~18日(金)

場 所:神戸大学鶴甲第一キャンパス・第二キャンパスおよび神戸市内

公開講演会等イベント一覧(日時・開催場所・タイトル・講演者)

10月14日(月)2限(10:50-12:20)

- 神戸大学鶴甲第一キャンパスF301
- 「国際報道の現場で考えたこと」
- 郷富佐子(朝日新聞論説委員)
- 10月15日(火)4限(15:10-16:40)
 - ・神戸大学鶴甲第一キャンパスB110
 - 兵庫県国際交流協会(HIA)、兵庫EU協会共催事業「ポーランドと日本」
 - ・ラドスワフ ティシュキェヴィチ(駐日ポーランド臨時代理大使)

- 10月16日(水)2限(10:50-12:20)
 - ・神戸大学鶴甲第一キャンパスF102
 - 「観光からみる日ポ関係」
 - 石川みゆき (ポーランド政府観光局局長補佐)
- 10月16日(水)3限(13:20-14:50)
 - 神戸大学鶴甲第二キャンパスC1O1(ピアノ教室)
 - 「ショパンの詩学」
 - 松尾梨沙(日本学術振興会 · 一橋大学)
- 10月17日(木) 昼休み(12:20-13:00)
 - ・神戸大学鶴甲第一キャンパスF102
 - 「ポーランド留学セミナー」
 - 交換留学生および経験者
- 10月18日(金) 夕方(18:00-19:30)
 - ・古本屋ワールドエンズ・ガーデン(神戸市灘区・王子公園)
 - 「ポーランドの文学と言語」
 - ・加藤有子・ヤコブ・マルシャレンコ(名古屋外国語大学)

参加費:無料

事前申込:不要

問い合わせ先

担当:国際文化学研究科准教授·辛島理人

電話: 078-803-7474 E-mail: karashima@people.kobe-u.ac.jp

神戸大学ポーランドウィーク 2019

講師紹介

郷富佐子 (朝日新聞論説委員兼編集委員)

東京都に生まれる。1988年ロンドン大学SOAS卒業。1989年朝日新聞社入社。東京本社 社会部、GLOBE編集チーム、ローマ、ジャカルタ、シドニーなどの支局長を経て、2017 年より現職。著書に『バチカン』(岩波新書、2007)など。

ラドスワフ・ティシュキェヴィチ (駐日ポーランド臨時代理大使)

ワルシャワ大学で日本学と法学を学ぶ。2003 年ポーランド外務省入省。同省アジア太平洋部門、在東京ポーランド大使や国連代表部、EU 出向を経て 2018 年より再び在日本ポーランド大使館勤務。

石川みゆき (ポーランド政府観光局局長補佐)

神戸生まれ。関西学院大学でドイツ文学を学ぶ。ポーランド政府奨学金によりヤゲウォ大学 (クラクフ) に留学。翻訳・通訳や航空会社勤務を経て、ポーランド政府観光局(東京) に 入局。10年以上にわたってポーランド観光の PR に従事している。

松尾梨沙(日本学術振興会特別研究員·一橋大学)

福岡県生まれ。慶應義塾大学文学部卒業。東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了。 2010-2013 年、ワルシャワ大学音楽学研究所へ留学、同大学ポーランド文学研究所でも学 ぶ。博士(学術)。専門は音楽学、比較芸術。著書に『ショパンの詩学』(みすず書房、2019)。

加藤有子

秋田県潟上市に生まれる。東京大学文学部卒業。ワルシャワ大学とヤゲウォ大学に留学。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。博士(学術)。専門はポーランド文学、表象文化論。著書に『ブルーノ・シュルツ』(水声社、2012)。2014年より名古屋外国語大学准教授。

ヤコブ・マルシャレンコ

ワルシャワ大学で日本学を学ぶ。大阪大学で修士号、名古屋外国語大学で博士号を取得。専門は司法通訳翻訳、多言語多文化社会で、日本の司法通訳翻訳における英語をめぐる問題・ 課題や英語の多様性などを研究。現在、名古屋外国語大学世界教養学部国際日本学科講師。

ポーランド留学セミナー

本学の交換留学プログラムを利用して、ポーランドの大学で学んだ神戸大学生と本学で学 ぶポーランド人学生が、自身の経験にもとづきポーランドの大学を紹介します。

ポーランド広報文化センター INSTYTUT POLSKI TOKIO

◇ 2019年度 EU各国セミナー ◇

主催 神戸大学大学院国際文化学研究科、

(公財)兵庫県国際交流協会、兵庫EU協会

後援 駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター

日本・ポーランド国交樹立100周年記念事業

ポーランドと日本

日時

2019年10月15日(火)

15時10分~16時40分(14時40分開場)

神戸大学鶴甲第1キャンパス 大講義室/B110号室

(〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1丁目2-1) ※講演は日本語で行います。

講師

駐日ポーランド共和国大使館 ラドスワフ・ティシュキェヴィチ臨時代理大使



哈歴」

ポーランド・ワルシャワ大学 卒業 (法・日本学専攻)。

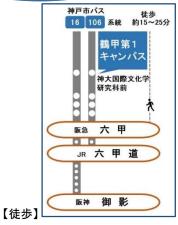
2003年にポーランド外務省入省(アジア太平洋部門日本専門)。2006年から2012年まで駐日ポーランド大使館で政治・広報を担当。欧州連合への出向や国連ポーランド代表部勤務を経て、2018年より再び駐日ポーランド大使館に勤務。

内容

日本とポーランド共和国が2019年に外交関係樹立100周年を迎えたことに加え、2月に日EU・EPAが発効されたことを記念して、ポーランド共和国



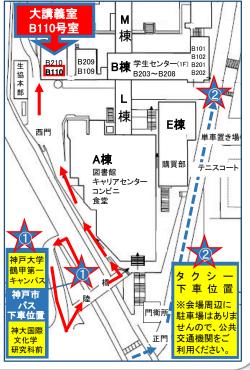
の文化・歴史等の魅力を伝えるとともに、同国の現状・ 政治・経済や日本との関わりを語っていただく。 アクセス



・阪急「六甲」駅から約15~25分 【神戸市バス】

- •106系統:阪急「六甲」駅、JR「六甲道」駅
- •16系統:阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅、 阪急「六甲」駅

「六甲ケーブル下」行き乗車→ 「神大国際文化学研究科前」下車



EUセミナー『ポーランドと日本』 申込	書
---------------------	---

申込期限:2019年10月10日(木) 17:00まで

【お申込み・お問合せ】(公財)兵庫県国際交流協会 交流・協力課 担当:東石、采本

TEL 078-230-3090 FAX 078-230-3280 申込専用メールアドレス: hia-ex-co@net.hyogo-ip.or.jp

氏名	ふりがな	ご所属先 ^(お勤め先・学校等)	□兵庫県国際交流協会友の会会員 □兵庫EU協会会員 □会社員 □神戸大学学生 □学生 □その他()
電話番号		FAX	
E-mail			